

20220824 第136回運輸の日（県央地区連）

日時 2022年08月24日（水）
場所 東神トラックステーション
行動者 今井 勇（ヤマト運輸労働組合厚木支部）
木村 浩平（ヤマト運輸労働組合厚木支部）
浅野 隆司（ヤマト運輸労働組合湘南支部）
太田 幸一（ヤマトボックスチャーター労働組合）
望月 博巳（県連）

本日は、茹だるような暑さ！
東神トラックステーションも朝から満車状態！
熱気を感じます。
本日の行動員は、県央地区連絡協議会のメンバー4人。
まずは、道路沿いに『仕事の悩み お気軽にご相談を！』の大段幕の設置を行い準備完了！この時点で全員が汗だく状態でした。



今井議長より、諸注意を含めたあいさつがされ、各自持ち場に分かれスタート。
午前中の集計では、現在の企業を選んだ理由として、「条件面等の待遇が良かった」「ハローワーク」との回答が多く、現在より良い条件や賃金を求めているようだ。



午後からは、天気も下り傾向？遠くで雷の音が聞こえる。
風はあるものの蒸し蒸し状態。行動者の体力を奪う！

あまりトラックの入れ代わりがない中で、駐車中のトラックは直射日光を遮断するためにカーテンを閉めている。
行動しづらい1日でした。

行動者の感想



第136回神奈川県連運輸の日を、8月24日10時に東神トラックステーションに集合し県央地区連絡協議会から今井議長、浅野、太田、木村、望月書記次長の5名で活動をしました。

運輸産業労働組合のピーアールと安全運転のお願い、そしてアンケート調査では勤続年数、入社経緯と理由をドライバーさんに答えて頂きました。

トラックステーションの駐車場は満車状況下でせつかく遠くから来たトラックの運転手さんが休憩できない方々を散見し大変気の毒に思いました。

午前中は大変蒸し暑く入道雲も近づき雷も聴こえてきたので午後は一回りして早めに終了しました。
真夏で炎天下の活動は身体には厳しかったです。

今井 勇 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)



今日の組織拡大は、午前中はカーテン率が高く二台のみ。思うように進みませんでした。午後からは多少の入れ替わりもありましたが、直ぐに出て行ってしまい、物流自体が動いてる事を実感しました。それでも8台は聴けました。東神トラックステーションのような休憩施設でも、駐車スペースがなく、休憩できないドライバーの方が多く、休憩・休息場所の新設は急務と感じました。

浅野 隆司 (ヤマト運輸労働組合湘南支部)



東神トラックステーションにて、休憩施設を使用しているトラックドライバー対象にアンケートを行いました。

ほとんどのドライバーさんが仮眠中でありなかなか声をかけることができませんでしたが、2名の方に快くアンケートにご協力していただくことができました。

質問内容は勤続年数、入社理由、前職の退社理由と質問をさせていただきました。2名とも勤続年数は2~3年と短く、愛媛県の若いドライバーさんで、ずっとアルバイトだったので定職をとの思いで現在の会社に勤めることになったと答えていた事が印象的でした。

太田 幸一 (ヤマトボックスチャーター労働組合)



久しぶりに運輸の日の活動に参加させていただきました。仕事のきっかけは他業種からの移籍組、経験30年のベテランドライバーさんまで多岐にわたっていて10名程のドライバーさんにお話し伺う事ができました。給料と労働時間のブラックなところに不満がある感じでした。皆、暑い中気さくに対応していただき助かりました。

木村 浩平 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)